

会 告

第 83 回定時総会・特別講演会・平成 30 年度春季講演会及び見学会の開催について

下記により第 83 回石油技術協会定時総会・特別講演会・平成 30 年度春季講演会および見学会を開催致します。会員多数のご参加を望みます。

なお、定時総会の出席 / 欠席（欠席の場合は委任状）を、別途郵送の“ハガキ”を郵送、またはメールに添付して pdf ファイルで 6 月 7 日（木）までに協会事務局宛必ず通知願います。

記

会 場：朱鷺メッセ（会場案内図別掲）
新潟県新潟市中央区万代島 6 番 1 号 TEL 025-246-8400

第 1 日 6 月 12 日（火）

1. 総 会 13:30 ～ 15:00：4 階 国際会議室
議 事：第 1 号 議案 平成 29 年度事業報告
第 2 号 議案 平成 29 年度決算報告
第 3 号 議案 平成 30 年度事業計画（案）ならびに予算（案）承認の件
第 4 号 議案 監事選出の件
第 5 号 議案 名誉会員承認の件
第 6 号 議案 会則の一部改正（案）承認の件

報 告：理事選挙結果報告、協会賞選考結果報告

表 彰：石油技術協会賞授与

2. 特別講演会 15:15 ～ 17:45：4 階 国際会議室

(1) 15:15 ～ 16:00

「新潟県下越～山形県域の中新世地質：露頭からベースンへ」

新潟大学理学部 准教授 栗田 裕司 氏

－休憩 15 分－

(2) 16:15 ～ 17:00

「新潟県における再生可能・次世代エネルギー分野の取組」

新潟県産業労働観光部 産業振興課 課長 和久津 英志 氏

(3) 17:00 ～ 17:45

「みなとまち新潟の歴史と文化」

新潟市文化スポーツ部 歴史文化課 課長補佐 廣野 耕造 氏

3. 懇 親 会 18:00 ～ 20:00：ホテル日航新潟 鳳凰の間

会費 一般 5,000 円、学生 2,000 円 当日会場にて受付

第 2 日 6 月 13 日 (水) } 国際会議室ほか 4 会場
第 3 日 6 月 14 日 (木) }

9:00 ～ 18:00 (14 日は 17:30)

技術委員会 (探鉱・作井・生産) シンポジウム・個人講演会

技術委員会シンポジウムテーマ

- ① 地質・探鉱 … 「効率化と技術の進展が石油・天然ガス探鉱にもたらす影響」
- ② 作 井 … 「多様化するオペレーションマネジメント – 操業環境の変化に対応したマネジメント」
- ③ 開発・生産 … 「貯留層の可能性を探る挑戦 ～更なる油ガスの回収を目指して～」

＊講演要旨集 (特別講演・シンポジウム・個人講演) 頒布価格：

会員 3,000 円 (学生会員 2,000 円), 非会員 5,000 円 (学生非会員 3,000 円)

第 4 日 6 月 15 日 (金) 見学会

A コース 「新潟の地層と堆積盆地の地形」 観察

B コース 「上・中越地域の石油・天然ガス関連施設」 見学

ご案内は次頁

見学会のご案内

石油技術協会

平成 30 年度の見学会を下記の要領により行いますので、多数ご参加ください。
2 コースとなっておりますので、申し込みの際は間違えないようお願いいたします。

記

期 日：平成 30 年 6 月 15 日（金）

定 員：A コース先着順 40 名程度（大型観光バス）

B コース先着順 40 名程度（大型観光バス）

締切期日：5 月 29 日（木）

参加費：A コース：一般 4,000 円，学生 2,000 円（昼食代込み）

B コース：一般 4,000 円，学生 2,000 円（昼食代込み）

※原則、見学会前日までに会場受付にて確認の上お支払いください。

申し込み方法：以下を明記し、石油技術協会事務局宛に e メールにてお申し込みください。

- ・ 参加者氏名（ふりがな）・生年月日（保険手続きに必要となります）
- ・ 所属団体・部署
- ・ 携帯電話番号または携帯メールアドレス（当日連絡用）

※当日の集合場所などの案内を含んだ事務局からの返信メールにより参加受付が確認いただけます。申し込み後、数日経過しても返信メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。

A コース：「新潟の地層と堆積盆地の地形」観察

集合時間・場所：（8:20）JR 新潟駅南口バスターミナル

行 程：JR 新潟駅南口発（8:30）同着（17:00）

STOP 1：西山層浜忠相 (Distal turbidite) @ 島崎川河口

STOP 2：椎谷層 (Proximal turbidite) @ 郷本川河口

STOP 3：昼食 @ 寺泊海岸 魚の市場通り

STOP 4：七谷期流紋岩，同質火砕岩類 @ 田ノ浦海水浴場

STOP 5：堆積盆地の地形遠望 @ 弥彦山 山頂

STOP 6：宝山酒造

見学内容：新潟県長岡市寺泊界限から新潟市西蒲区間瀬界限にかけての海岸沿いでは新潟の標準層序を観察することができます。今回の巡検では、この内、新潟堆積盆において油・ガス田の貯留岩となっている鮮新世の砂岩および中新世の緑色凝灰岩に焦点を当て、前者では、西山層および椎谷層の露頭においてタービダイトのなす岩質・岩相変化を観察します。後者では、七谷期の流紋岩および流紋岩質火砕岩類の産状を観察します。その後、弥彦山頂から新潟平野を遠望して堆積盆地の地形を俯瞰し、最後に宝山酒造敷地内にて巡検全体のまとめを行います。

案 内 人：栗田裕司先生（新潟大学），渡辺芳弘氏（国際石油開発帝石株）

服 装 等：・水に濡れても汚れても良く、滑りにくい靴（ハイヒール，革靴，サンダル禁止）。

・汚れてもかまわない長袖・長ズボン。

・雨天に備えてカッパや折たたみ傘をご用意下さい。

B コース：「上・中越地域の石油・天然ガス関連施設」見学

集合時間・場所：（8:20）JR 新潟駅南口バスターミナル

行 程：JR 新潟駅南口発（8:30）同着（18:00）

09:40 ～ 11:10 国際石油開発帝石株長岡鉦場越路原プラント見学

12:20 ～ 13:20 直江津駅前で昼食 @ ホテルハイマート

13:40 ～ 15:40 国際石油開発帝石(株)直江津 LNG 基地ほか見学

16:00 JR 直江津駅（東京方面降車）

18:00 新潟駅南口着

見学内容：関東甲信越方面のエネルギーを支える国際石油開発帝石(株)の上・中越方面の石油・天然ガス関連施設を見学します。午前中に、国内最大級を誇る南長岡ガス田の越路原プラント（含：発電所）を見学し、その後、上越へ移動して、海外からの LNG 受入・気化ガス供給基地である直江津 LNG 基地および総延長 1,500km のガスパイプラインを監視するパイプライン監視センター等を見学します。

案内人：高木元太氏，早川弘樹氏（国際石油開発帝石(株)）

お問い合わせ先：石油技術協会 事務局

TEL：03-3214-1701 FAX：03-3214-1703

e-mail：office@japt.org

以上

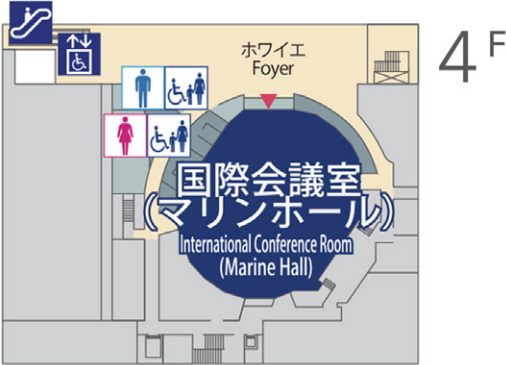
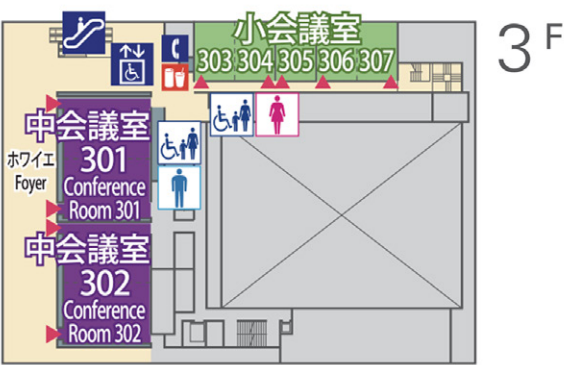
総会・懇親会・講演会 会場案内図

	国際会議室 (4階)	ホテル日航新潟 鳳 凰	小会議室 303
6月12日(火)	13:30～ 総 会 特別講演会	18:00～ 懇親会	(事務局) 控 室

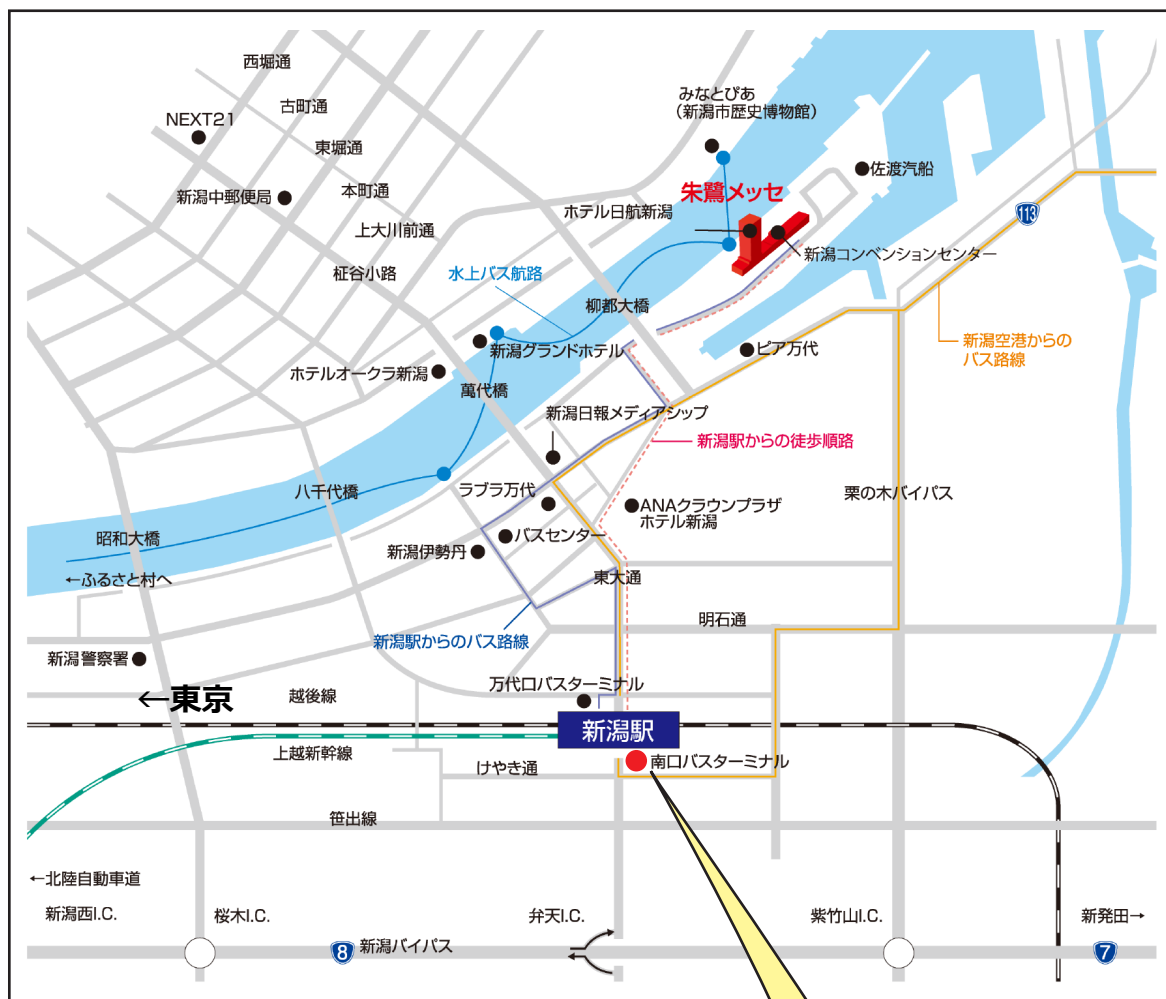
会 議 室	国際会議室	301	302 A	302 B	303
収容人数	230 名	198 名	84 名	84 名	16 名
6 月 13 日（水）	9:00 ～ 16:45 地質・探鉱 シンポジウム	9:00 ～ 17:30 作 井 シンポジウム	9:00 ～ 12:10 開発・生産 個人講演（1）	9:00 ～ 12:10 開発・生産 個人講演（2）	（事務局） 控 室
			13:00 ～ 13:50 ポスターセッション*		
			13:50 ～ 18:00 開発・生産 個人講演（1）	13:50 ～ 18:00 開発・生産 個人講演（2）	
6 月 14 日（木）	9:00 ～ 16:40 開発・生産 シンポジウム	9:00 ～ 17:10 作 井 個人講演	9:15 ～ 11:50 地質・探鉱 個人講演（1）	9:15 ～ 11:50 地質・探鉱 個人講演（2）	（事務局） 控 室
			12:50 ～ 13:40 ポスターセッション*		
			13:40 ～ 17:30 地質・探鉱 個人講演（1）	13:40 ～ 17:30 地質・探鉱 個人講演（2）	

*ポスター会場は3階中会議室302前のスペース

朱鷺メッセフロアー図



朱鷺メッセへのアクセス



交通案内

■新潟駅から

- バス<佐渡汽船行き> 約 15 分
(5 番線乗り場)
- タクシー 約 5 分
- 徒歩 約 25 分

■新潟空港から

- バス<新潟駅まで> 約 30 分
(万代シティバスセンター前にて下車
徒歩 10 分)
- タクシー 約 20 分

